

報告第 30 号

専決処分の報告について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 179 条第 1 項の規定により、別紙のとおり専決処分したので、同条第 3 項の規定によりこれを議会に報告し、その承認を求める。

令和 6 年 11 月 29 日 提出

羽曳野市長 山入端 創

専 決 処 分 書

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 179 条第 1 項の規定により、下記事項を専決処分する。

令和 6 年 10 月 3 日 専決

羽曳野市長 山入端 創

記

処 分 事 項

令和 6 年度羽曳野市一般会計補正予算（第 6 号）

令和 6 年度羽曳野市一般会計補正予算（第 6 号）

令和6年度 羽曳野市一般会計補正予算（第6号）

令和6年度羽曳野市の一般会計補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ57,409千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ46,963,728千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

令和6年10月3日 専決

羽曳野市長 山入端 創

第 1 表 歳入歳出予算補正
歳 入

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
15 国庫支出金		11,248,211	57,409	11,305,620
	3 国庫委託金	32,996	57,409	90,405
歳 入 合 計		46,906,319	57,409	46,963,728

歳 出

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
2	総務費	5,123,321	57,409	5,180,730
	4 選挙費	110,133	57,409	167,542
歳 出 合 計		46,906,319	57,409	46,963,728

1 総括
(歳入)

歲 入 合 計	46,906,319	57,409	46,963,728
---------	------------	--------	------------

(歳 出)

[illegible]

[illegible]

2 歳 入

1 5 款 国庫支出金

57,409千円

3 項 国庫委託金

57,409千円

目	補正前の額	補 正 額	計
2 総務費国庫委託金	千円 507	千円 57,409	千円 57,916
計	32,996	57,409	90,405

節		説	明
区 分	金 額		
3 選挙費委託金	千円 57,409	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費	千円 57,409

3 歳 出

2 款 総務費

57,409千円

4 項 選挙費

57,409千円

目	補正前の額	補正額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国府支出金	地方債	その他	
4 衆議院議員 総選挙及び 最高裁判所 裁判官国民 審査	千円 0	千円 57,409	千円 57,409	千円 57,409	千円	千円	千円
計	110,133	57,409	167,542	57,409	0	0	0

節		説 明	
区 分	金 額		
1 報酬	千円 2,685	開票管理者報酬 開票立会人報酬 投票管理者報酬 投票立会人報酬 期日前投票管理者報酬 期日前投票立会人報酬	千円 14 240 629 1,036 374 392
3 職員手当等	17,807	超過勤務手当 管理職員特別勤務手当	16,943 864
7 報償費	482	投票事務打合せ会謝礼 ポスター掲示場設置謝礼 投票所借上謝礼 携帯電話借上謝礼	37 198 210 37
8 旅費	9	管内旅費 費用弁償	6 3
10 需用費	5,421	消耗品費 印刷製本費 食糧費 修繕費 燃料費	1,778 3,097 367 150 29
11 役務費	10,675	郵便料 電話料 手数料 投票用紙計数機等調整手数料 投票用紙読取分類機運用サポート料 (長期継続契約分) 複写機保守等サービス料	9,762 53 860
12 委託料	10,571	投開票所諸物品運搬委託料 ポスター掲示場設置及び撤去委託料 警備委託料 期日前投票事務運営管理委託料 システム運用委託料 人材派遣委託料 産業廃棄物処理委託料	
13 使用料及び賃 借料	1,234	車両借上料 電算機借上料 個人演説会々場使用料	369 365 500
17 備品購入費	8,525	選挙用備品購入費	

2 款 総務費

給 与 費

1. 特 別 職

区 分		職 員 数 (人)	給 与			
			報 酬 (千円)	給 料 (千円)	期 末 手 当 (千円) 年間支給率 (月分)	地 域 手 当 (千円)
補 正 後	そ の 他 の 特 別 職	1,254	63,474	0	0 0.00	0
	計	1,276	191,280	33,516	71,084	4,022
補 正 前	そ の 他 の 特 別 職	970	60,789	0	0 0.00	0
	計	992	188,595	33,516	71,084	4,022
比 較	そ の 他 の 特 別 職	284	2,685	0	0 0.00	0
	計	284	2,685	0	0	0

明 細 書

費			共 済 費	合 計	備 考
児 童 手 当	退 職 手 当	計			
(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
0	0	63,474	0	63,474	
0	8,400	308,302	43,872	352,174	
0	0	60,789	0	60,789	
0	8,400	305,617	43,872	349,489	
0	0	2,685	0	2,685	
0	0	2,685	0	2,685	

2. 一 般 職

(1)総 括

区 分	職 員 数 (人)	給 与 費			
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職員手当等 (千円)	計 (千円)
補 正 後	(518) 616	1,260,562	2,393,907	2,265,575	5,920,044
補 正 前	(518) 616	1,260,562	2,393,907	2,247,768	5,902,237
比 較	(0) 0	0	0	17,807	17,807

職員手当等の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	地 域 手 当 (千円)	管理職手当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	超過勤務手当 (千円)
	補 正 後	65,624	304,186	75,376	36,530	117,672
	補 正 前	65,624	304,186	75,376	36,530	100,729
	比 較	0	0	0	0	16,943

※()内は、短時間勤務職員及び会計年度任用の職を占める職員であつて、その一週間当たりの通常
て外書きで表す。

共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
1,058,037	6,978,081	
1,058,037	6,960,274	
0	17,807	

休日勤務手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	期末勤勉手当 (千円)	管理職員特別 勤 務 手 当 (千円)	退 職 手 当 (千円)
340	520	47,053	31,930	1,272,778	1,779	311,787
340	520	47,053	31,930	1,272,778	915	311,787
0	0	0	0	0	864	0

の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数 (人)	給 与 費			
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職員手当等 (千円)	計 (千円)
補 正 後	(12) 616	0	2,393,907	2,053,126	4,447,033
補 正 前	(12) 616	0	2,393,907	2,035,319	4,429,226
比 較	(0) 0	0	0	17,807	17,807

職員手当等の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	地 域 手 当 (千円)	管理職手当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	超過勤務手当 (千円)
	補 正 後	65,624	304,186	75,376	36,530	117,672
	補 正 前	65,624	304,186	75,376	36,530	100,729
	比 較	0	0	0	0	16,943

※()内は、短時間勤務職員について外書きで表す。

共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
843,751	5,290,784	
843,751	5,272,977	
0	17,807	

休日勤務手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	期末勤勉手当 (千円)	管理職員特別 勤 務 手 当 (千円)	退 職 手 当 (千円)
340	520	47,053	31,930	1,060,329	1,779	311,787
340	520	47,053	31,930	1,060,329	915	311,787
0	0	0	0	0	864	0

(2) 給料及び職員手当等の増減額の明細

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)
職 員 手 当 等	17,807	そ の 他 の 増 減 分 17,807

説 明	備 考
・衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る臨時的経費 ・超過勤務手当 16,943 千円 ・管理職員特別勤務手当 864 千円	